

安全データシート

1. 製品及び会社情報

[製品の名称] 製品の名称 ベテルチップ

[会社情報] 会社名 ペントロンジャパン株式会社
住所 〒140-0014 東京都品川区大井 4-13-17-5F/6F
電話番号 03 - 5746 - 0316
FAX 番号 03 - 5746 - 0320

2. 危険有害性の要約

物理化学的危険性 通常の条件下では、安定である。
摩擦等で粉体化されると粉塵爆発の危険がある。

健康有害性 高分子量化合物で生理学的に不活性であり、人体への特別な影響はない。
高温熔融樹脂から発生するガスは、眼、呼吸器を刺激する恐れがある。

環境有害性 環境において長時間分解しないため、環境汚染の原因となるが、ポリマーの水溶解性は無視できるので、水生生物に対する毒性は弱いと思われる。

危険有害性情報 床面に残ると滑る危険性がある。
ペレットは海洋生物、鳥類が誤って食べることがあり、いかなる海洋や水域にも投棄、放出してはならない。

3. 成分の組成情報

単一製品・混合物の区別： 混合物

成分及び含有量：

成分名	CAS No.	化審法 No.	安衛法 No.
プロピレン・エチレン共重合物	9010-79-1	(6)-10	-
その他	非公開	-	-

- ・化審法： 化学物質の審査及び製造等の規制に関する法律（化審法）官報公示整理番号
- ・安衛法： 労働安全衛生法(安衛法) 名称等を通知すべき有害物（法第 57 条の 2、施行令第 18 条の 2）

4. 応急措置

吸入した場合 高温の熔融樹脂から発生するガスを多量に吸入した場合は、空気の新鮮な場所に移る。
症状変化が現れた場合には、直ちに医師の手当てを受ける。被災者が呼吸していて嘔吐がある場合は、頭を横向きにする。呼吸が止まっている場合、又は呼吸が弱い場合には衣類を緩め、呼吸気道を確保した上で人工呼吸（又は、酸素吸入）を行う。
身体を毛布などで覆い、保温して安静に保ち、直ちに医師の手当てを受ける。

眼に入った場合 直ちに清浄な水で洗浄する。
異物感が目に残るようであれば、速やかに眼科医の手当てを受ける。
熔融物が目に入った場合は、洗浄後、直ちに眼科医の手当てを受ける。
コンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外して洗浄を続けること。

	洗眼の際、まぶたを指で良く開いて、眼球、まぶたのすみずみまで水が行きわたるように洗浄する。
	直ちに眼科医の診察を受けること。
飲み込んだ場合	水で口の中を洗浄し、コップ 1 - 2 杯の水又は牛乳を飲ませて、直ちに医師の手当てを受ける。
	可能であれば、指を咽喉に差し込んで吐き出させる。
	被災者に意識のない場合は、口から何も与えてはならない。
皮膚に付着した場合	汚染された衣類、靴などを速やかに脱ぐ。
	付着した製品を拭い取り、水又は微温湯で洗い流しながら石鹼を使って良く洗い落とす。
	外観に変化が見られたり痛みが続く場合には、速やかに医師の手当てを受ける。
	熔融物が皮膚に付着した場合は、衣服の上から多量の水をかけて十分に冷却する。
	皮膚に張りついたポリマーや衣服は無理に剥がさないで、直ちに医師の手当てを受ける。

5. 火災時の措置

消火剤	棒状水、霧状水、泡、粉末、二酸化炭素のいずれも有効。
消火を行う者の保護	消火作業の際は、必ず状況に応じた保護具を着用する。 適切な空気呼吸器、防護服(耐熱性)を着用する。

6. 漏出時の措置

人体に対する注意事項	漏出した場所の周辺にロープを張るなどして、関係者以外の立ち入りを禁止する。 作業の際は保護具を着用し、接触および粉塵の吸入を避ける。 この製品がこぼれた場所は、すべりやすいので注意する。
環境に対する注意事項	風上から作業し、風下の人を避難させる。 環境への影響を起こさないよう、河川、水路や下水に流れ込ませないように注意すること。
除去方法	漏出したものをすくいとり、又は掃き集めて紙袋又はドラムなどに回収する。 熔融状態で漏出した時は、水等で冷却し、固化した後処理を行う。 排水系などの水面へ漏出した場合は、補集設備で回収する。
追加情報	付近の着火源となるものを速やかに取り除く。 火花を発生しない安全な用具を使用する。

7. 取扱い及び保管上の注意

取扱い注意	皮膚に付いたり、粉塵を吸入しないように必要に応じて適切な保護具を着用すること。 みだりに粉塵、高温の熔融樹脂ガスが発生しないように取り扱う。
保管注意	室温で保管し、直射日光を避けること。 歯科の従事者以外が触れないように適切に保管・管理すること。

8. 暴露防止及び保護措置

設備対策	局所排気装置、手洗い・洗顔設備、安全シャワー、洗眼器等
保護具	呼吸用保護具 粉塵が発生する場合は、防塵マスクを着用する。 手の保護具 保護手袋 眼の保護具 保護眼鏡

9. 物理的及び化学的性質

外観	形状	固体
	色	無色
	臭い	ほとんど無臭
物理的状態の変化に関する情報		
融点/融解範囲		150 ~ 165 °C
沸点、初留点及び沸騰範囲		データなし
引火点		データなし
自然発火温度		データなし
爆発範囲		データなし
密度		0.90~0.92
蒸気圧		データなし
粘度		データなし
pH 値		データなし
水への溶解性/混和性		不溶

10. 安定性及び反応性

安定性	通常条件では安定。
危険な分解性生物	一酸化炭素

11. 有害性情報

発がん性	データなし
許容濃度	データなし
摂取経路	データなし

12. 環境影響情報

環境影響に関する情報はなし。

分解性：	データなし
蓄積性：	データなし
魚毒性：	データなし

13. 廃棄上の注意

廃棄の方法	都道府県知事などの許可を受けた産業廃棄物処理業者に委託し、関係法令を遵守して適正に処理する。 その他関係法令の定めるところに従う。
-------	--

14. 輸送上の注意

国内規制	
陸上規制情報	消防法の規定に従う。
海上規制情報	船舶安全法の規定に従う。
航空規制情報	航空法の規定に従う。
国際規則	
海上規制情報	IMDG(国際海上危険物規則)の規定に従う。
航空規制情報	IATA(国際航空輸送協会)の規定に従う。
特別の安全対策	容器の破損、漏れがないことを確かめ、転倒、落下、損傷のないよう積み込み、荷崩れ防止を確実にを行う。

輸送中は、直射日光、異物、水の混入を避けるため、カバーシート等
かける。

15. 適用法令

法規制情報は作成年月日時点に基づいて記載されております。事業場において記載するに当たっては、最新情報を確認してください。

労働安全衛生法	名称等を通知すべき危険物及び有害物
消防法	第 9 条の 3 政令別表第 4 指定可燃物(合成樹脂類)
毒劇物取締法	該当データなし
PRTR 法	該当データなし
船舶安全法	該当データなし
航空法	該当データなし

16. その他の情報

本記載内容は、現時点で弊社が入手した資料・情報・データに基づいて作成しておりますが、新しい知見により改訂されることがあります。

注意事項は通常の取り扱いを対象としたものであって、特殊な取り扱いの場合には、十分な安全対策を実施の上でご利用ください。

以上は情報提供であり、個々の用途に対する本品及び本記載内容の適合性を保証するものではありません。

改訂履歴

00 2024年3月20日 初版

化学物質管理促進法 PRTR・MSDS 対象物質全データ 化学工業日報社
労働安全衛生法 MSDS 対象物質全データ 化学工業日報社(2007)
化学物質の危険・有害便覧 中央労働災害防止協会編
化学大辞典 共同出版
安衛法化学物質 化学工業日報社
産業中毒便覧(増補版) 医歯薬出版
化学物質安全性データブック オーム社
公害と毒・危険物(総論編、無機編、有機編) 三共出版
化学物質の危険・有害性便覧 労働省安全衛生部監修
Registry of Toxic Effects of Chemical Substances NIOSH CD-ROM
GHS 分類結果データベース nite(独立行政法人 製品評価技術基盤機構) HP
GHS モデル MSDS 情報 中央労働災害防止協会 安全衛生情報センター HP
JCIA BIGDr (一社)日本化学工業協会「化学物質リスク評価支援ポータルサイト」
HP
職場のあんぜんサイト>安衛法名称公表化学物質等 厚生労働省 HP
NITE 化学物質総合情報提供システム nite(独立行政法人 製品評価技術基盤機構) HP
GHS 分類結果データベース nite(独立行政法人 製品評価技術基盤機構) HP
GHS 混合物分類判定システム 経済産業省